

令和7年度 保健体育課健康づくり推進室の取組

しまね教育振興ビジョン

基本目標

すべての子どもが学びの主人公
[一人ひとりを尊重する学校]

実態に根ざした本物の教育
[地域とともにある学校]

挑戦心、探究心が育つ学びの環境
[子どもも大人も学び成長する学校]

健康教育の推進

学校保健の推進

1. 学校保健計画策定の手引～しまねっ子元気プラン～に基づく健康課題解決に向けた取組

目標 学校、家庭、地域、関係機関等が連携し、子どもの健康課題の解決を図るとともに、子ども自身の生涯にわたる健康づくりの力を育む学校保健計画の策定

学校の実態を踏まえ、児童生徒等や教職員の健康の保持増進や自校の健康課題の解決につながるようにしよう！

学校保健活動に関わる人たちを結ぶ

このような人たちの意識や意欲を高める適切な働きかけを行い、活動の充実につなげる

健康課題

課題1：心の健康問題への対応
課題2：望ましい生活習慣の確立
・睡眠とメディア・運動習慣
課題3：食に関する指導の推進
課題4：歯と口の健康づくりの推進
課題5：性に関する指導の推進
課題6：喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の推進



食育の推進

表彰：学校・学校安全文部科学大臣表彰、学校給食文部科学大臣表彰
(6月上旬推薦依頼→10月下旬表彰)(6月下旬推薦依頼→10月下旬表彰)

表彰：島根県体育・健康優良学校等表彰 (10月に応募要項発出→2月表彰)
5部門
・学校体育・健康教育・学校安全・学校歯科保健・学校給食



2. 学校における食育の推進

○食に関する指導の充実
☆全体計画、年間指導計画の評価・改善
☆「食の学習ノート(小学生用・中学生用・高校生用)」の活用促進
☆高校生「みそ汁コンテスト」
高校生の朝食欠食率の改善に向けて、手軽に栄養補給ができ、調理が簡便である「みそ汁」に着目し、令和6年度から開催し、高校生の食育を推進
☆高等学校における食育の推進
全体計画を通じた食育を推進するため、指定校を設定し、全体計画を生かした実践をまとめ、「手引」を作成



○栄養教諭・学校栄養職員
☆食育推進の校内体制構築・整備
☆資質向上(指導力、コーディネート力)
～栄養教諭研修～
☆兼務校における指導の促進

学校給食の充実

☆学校給食における地場産物活用の推進
・「しまね・ふるさと給食月間」(6月・11月)の実施、HPで紹介
・関係機関との連携、生産者との連携
・農林水産部局と連携し、「美味しまね認証産品」、「有機農産物の活用促進」
☆家庭、地域への啓発
・学校だより、HPでの献立等紹介
・島根県学校栄養士会との連携
☆小・中学校給食費緊急支援事業(米価高騰対策)
・県が市町村に対し、固定的な経費である米の価格上昇分を支援することで、物価高騰局面においても給食の質を維持して提供できるよう、市町村とともに取り組む

しつよい まなびと ねむり しまねの子
～家庭で見直そうメディアのルール～

3. 学校における危機管理体制の確立

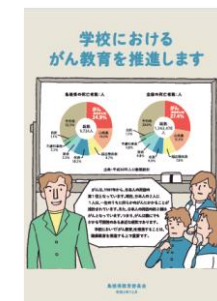
- (1) 学校等欠席者・感染症情報システムの活用推進
- (2) 新型コロナウイルス感染症等への適切な対応
- (3) アレルギー疾患への正しい理解と適切な対応
- (4) 食物アレルギーに係る重症事例等、ヒヤリハット事例の報告
- (5) 学校給食による異物混入、食中毒への適切な対応
- (6) 熱中症への適切な対応
- (7) 光化学オキシダント、PM2.5、鳥インフルエンザ等への適切な対応

危機管理

「食物アレルギー対応ハンドブック」



「がん教育リーフレット」



「学校におけるがん教育の手引、Q&A集」



「ひと目でわかるがん教育の進め方」

